

新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社製

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1） 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2） アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ ALC-0315：〔（4-ヒドロキシブチル）アザンジール〕ビス（ヘキサノ-6,1-ジイル）ビス（2-ヘキシルデカン酸エステル）
	◇ ALC-0159：2-〔（ポリエチレングリコール）-2000〕-N,N-ジテトラデシルアセトアミド
	◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン
	◇ コレステロール
	◇ 塩化カリウム
	◇ リン酸二水素カリウム
	◇ 塩化ナトリウム
	◇ リン酸水素ナトリウム二水和物
	◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚生 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。



ワクチン接種までの流れ

1 かかりつけ医に相談する

- ◆かかりつけ医がある方は、ワクチン接種の可否について事前にご相談された後、予診票にご記入ください。ご相談されていない場合は、接種できない可能性があります。
- ◆新型コロナウイルスワクチン接種日の前後2週間は他の予防接種を受けないでください。

2 接種場所を確認する

裏面の日程表から、接種場所を1か所選んでください。

- ◆集団接種場所: コンベンションホール(送迎バスあります)
- ◆個別接種場所: 町内医療機関、大台厚生病院(各自でお出かけください)



3 予約する(受付期間4月19日～7月7日)

予約専用電話: 0800-123-2215
(通話無料) 0800-123-2216

受付: 午前9時～午後4時 (土日祝除く)

※電話が繋がらない場合は、時間をおいてからおかけ直してください。

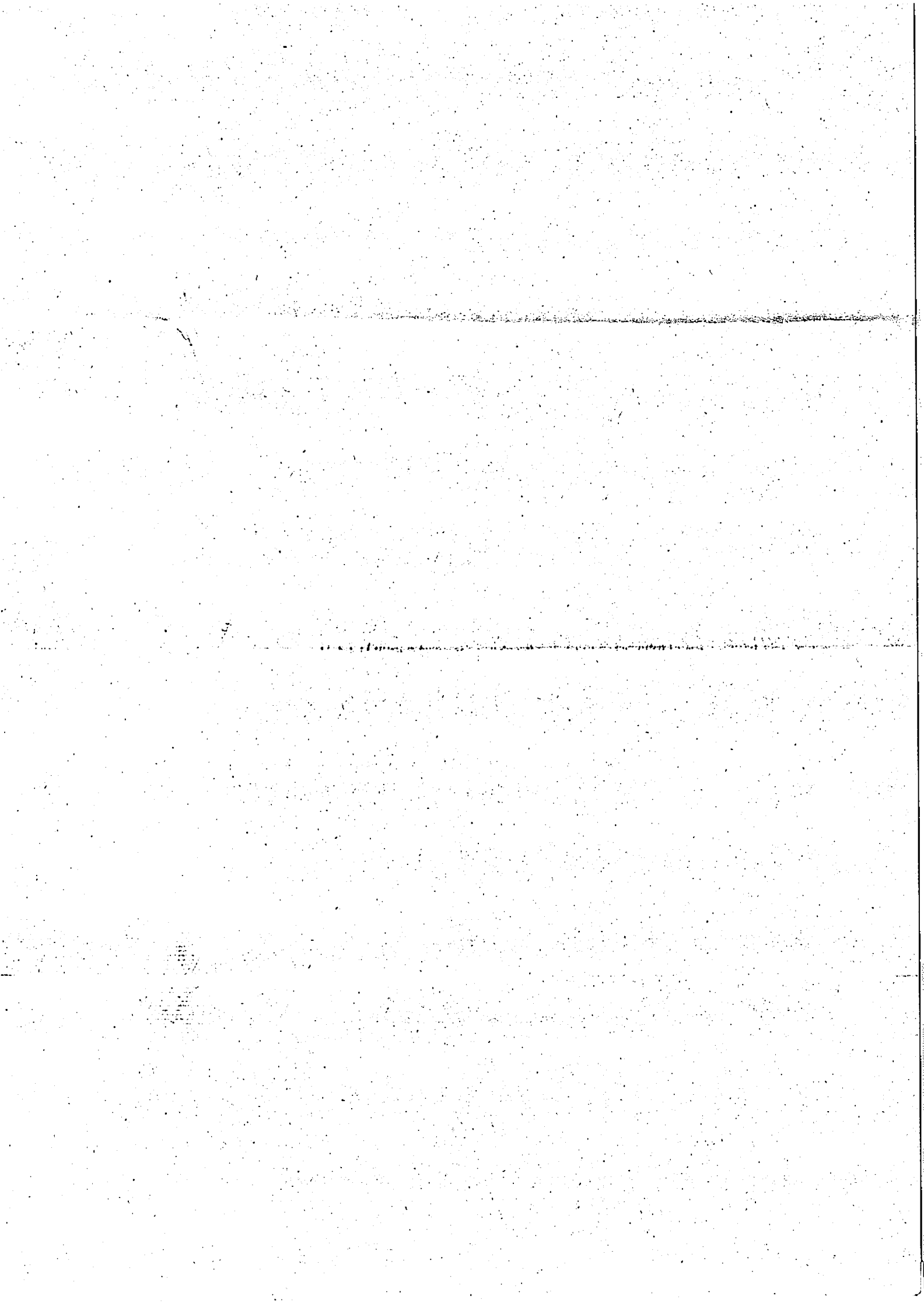
4 予約確認書を郵送で受け取る

- ◆予約内容や持ち物など詳細については、予約案内をご覧ください。
- ◆接種当日は、ご自宅で体温を測定してください。
- ◆37.5℃以上の熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種をお控えください。

※予約取り消しの連絡はTEL86-2216へお願いします。

新型コロナウイルスワクチンの接種は強制ではありません。ご本人が希望する場合に限り接種を受けることになり、受けない方に対して接種が強制されることや、行動制限が求められることはありません。

また、ファイザー社製のワクチンについては、2回接種することで、新型コロナウイルス感染症の発症予防効果や重症化予防効果の有効性がいずれも90%以上になっているほか、高い感染予防効果もあることがわかってきていますが、このワクチンは新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。このようなワクチン接種による効果と同封した「新型コロナワクチン予防接種についての説明書」に記載のある副反応などのリスクの双方を理解した上で、自らの意思で接種を受けるかどうかを判断してください。



●成人健康相談

成人健康相談は個別に対応させていただきます。健康相談は電話でも承りますので、健康福祉課までお気軽にご相談ください。

健康福祉課 (TEL: 86-2216)

●妊婦・産婦・育児相談

妊婦・産婦・育児相談は個別に対応させていただきます。

子どもの成長発達や妊娠・子育てなどに関するご相談のある方は、子育て世代包括支援センター「たいきっこ」までお気軽にご相談ください。

健康福祉課内たいきっこ (TEL: 86-2216)

新型コロナウイルス感染症について⑬
～新型コロナウイルスワクチン接種について～

- ・5月9日から、高齢者向けの新型コロナウイルスワクチン接種が始まります。
- ・対象者のみなさまには、4月中旬に接種券と予約方法についての案内を送付いたします。
- ・予防接種を希望される方は、必ず接種の予約をしてください。
予約方法については接種券に同封する案内をご覧ください。
- ・接種券は大切に保管してください。接種券がないとワクチンの接種ができなくなってしまいます。
- ・ワクチン接種の予約の前には、かかりつけ医にご相談をお願いします。
- ・ワクチンの接種は無料です。行政機関等をかたる“なりすまし”にご注意ください。

【ワクチンに関するお問い合わせ】

- ・みえ新型コロナウイルスワクチン接種ホットライン
電話番号：059-224-2825
受付時間：午前9時～午後9時 (土日祝日も対応)
- ・厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター
電話番号：0120-761770
受付時間：午前9時～午後9時 (土日祝日も対応)

日時などに変更がある場合は行政6チャンネルで連絡します。